

全国の有望なアグリテック企業が登壇！当日は過去入賞企業による実証実験の成果報告会も開催！ 農業関係者向けに第2回交流会を開催します

豊橋市では令和4年度より、「TOYOHASHI AGRI MEETUP（豊橋アグリミートアップ）」を進めています。

この度、農業関係者と全国の有望なアグリテック企業との交流を目的として、今年度2回目となる交流会を3月6日（金）に開催します。なお今回は、令和5年度アグリテックコンテスト入賞企業による実証実験の成果報告会も併せて開催します。

交流会につきましては、これまで計8回開催し、延べ702名の方にご参加いただきました。交流会での出会いから生産者とアグリテック企業の連携で様々な実証実験が展開されたり、中には市内に拠点を設けた会社もあります。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ぜひ取材をお願い致します。

ポイント① 有望なアグリテック企業が登壇し、最先端の事例を紹介します

ポイント② 豊橋アグリミートアップ サポート団体である豊橋温室園芸農業協同組合を会場として開催します

登壇企業

第1部：令和5年度アグリテックコンテスト入賞企業による実証実験の成果報告（3社）

- ・エンドファイト株式会社：微生物資材 DSE（植物共生細菌）を用いて、いちごの花芽形成までの期間短縮やブロッコリーの耐暑性向上等を検証。
- ・輝翠株式会社：オフロード自律走行 AI ロボット「Adam（アダム）」を活用し、次郎柿農家など果樹生産者の収穫・農薬散布作業の負担軽減を検証。
- ・株式会社 FieldWorks：小型草刈ロボット「ウネカル」及び農薬散布ロボット「ウネマキ」を活用し、畑の畝間における除草作業及び農薬散布作業の負担軽減を検証。

第2部：アグリテック企業による事業紹介（4社）

- ・AGC株式会社：異常気象による高温障害から作物の品質と収量を守る、シリカ担持型の肥料登録済バイオスティミュラント資材を開発。
- ・株式会社 CULTA：高速育種技術で、気候変動に打ち勝つ「次世代品種」を開発。生産者と連携する垂直統合モデルで、グローバル農作物ブランドを創出。
- ・株式会社 SKYSHIFT：ハウス栽培の遮光・遮熱剤散布といった危険な高所作業をドローンで行い、散布作業の効率化、人手不足や暑さ対策に貢献。
- ・ハカルプラス株式会社：葉を挟むだけで植物の栄養状態をリアルタイムに把握できる「Folina（フォリナ）」を提供し、施肥管理における的確な意思決定を支援。



交流会概要

開催日時：令和8年3月6日（金）13:00～17:00（受付開始12:45～）

場 所：豊橋温室園芸農業協同組合（豊橋市高洲町小島103-1）

参加対象：・豊橋及び近隣エリアの生産者、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関、学生等
・新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味がある方

参加人数：現地50名＋オンライン100名

申込方法：以下 URL または 二次元コードを読み取り、応募フォームからお申込み下さい

<https://x.gd/YCZ05>



内容及びスケジュール（予定）：以下

時間	内容	
12時45分～	開場	
13時00分～	開会	
第1部 成果報告会	13時05分～	令和5年度アグリテックコンテスト入賞企業による成果報告
	13時20分～	入賞企業とコメンテーターによる座談会
	14時20分～	総評
	14時30分～	輝翠株式会社と株式会社FieldWorksの製品実演
第2部 交流会	15時05分～	アグリテック企業による事業紹介（4社）
	16時15分～	交流会

※詳細は別紙募集チラシ参照

参考

■ TOYOHASHI AGRI MEETUP について

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえ、地域の農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域農業の発展につながる新製品・サービスの開発を目指す取り組みです。

令和5年度にアグリテックコンテストで入賞した輝翠株式会社が、市内柿農家の協力を得て、作業負担軽減に向けた実証実験を行い、オフロード自律走行AIロボット「Adam（アダム）」の商品化に繋がるなど、複数の商品化事例が生まれています。

■ 各種リンク

- ・豊橋アグリミートアップ 実証実験について ホームページリンク

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/demonstration>



- ・豊橋アグリミートアップ サポート団体について ホームページリンク

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/62547.htm>



問合先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）

第2回交流会 & 成果報告会

参加者募集

有望なアグリテック企業が登壇！ 最先端の事例がわかる！

全国の有望なアグリテック企業を招待する、令和7年度第2回目の交流会および、令和5年度のアグリテックコンテスト入賞企業による成果報告会を同日開催いたします。

3月6日(金) 13:00-17:00

参加費無料

場所 ◆豊橋温室園芸農業協同組合(愛知県豊橋市高洲町小島103-1)

- ・豊橋駅より車で約10分
- ・豊鉄バス 市民病院(卸団地)線
「高洲南」徒歩12分 「豊橋市民病院」徒歩10分

◆Zoomウェビナーでオンライン配信有

定員 現地参加50名程度 / オンライン参加100名程度

申込 ◆右のQRコードからお申し込みください

- ◆申し込み締め切り
- ・交流会 & 成果報告会: 3月5日(木)
- ・懇親会: 2月27日(金) 17:00

◆プログラム詳細

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/meetup>



対象

- 豊橋および近隣エリアの農家、JA、農業関係の事業会社、地域支援機関、等
- 新しい農業の在り方や、自分たちの抱える農業課題の解決に興味のある方

内容

【成果報告会】

- 13:00 - 13:05: 開会挨拶・事業説明
- 13:05 - 13:20: R5年度入賞企業によるプレゼンテーション(3社)
- 13:20 - 14:20: 座談会
- 14:20 - 14:30: 総評
- 14:30 - 15:00: 輝翠株式会社と株式会社FieldWorksによる実演会

【交流会】

- 15:00 - 15:05: 開会挨拶・事業説明
- 15:05 - 15:45: アグリテック企業によるプレゼンテーション(4社)
- 15:45 - 16:05: 豊橋市からのお知らせ
- 16:05 - 16:15: アンケート・写真撮影
- 16:15 - 17:00: ネットワーキング
- 18:00 - 20:00: 懇親会 ※希望者のみ、豊橋駅前予定

登壇企業(令和5年度アグリテックコンテスト入賞企業成果報告会)



株式会社エンドファイト

- 生育促進植物内生菌 -



輝翠株式会社

- オフロード自律走行AIロボット -



株式会社FieldWorks

- 草刈り・農薬散布ロボット -

登壇企業(交流会)



Your Dreams, Our Challenge

異常気象による高温障害から作物の品質と収量を守る、シリカ担持型の肥料登録済バイオスティミュラント資材。

【登壇者】

AGC株式会社
ライフサイエンスカンパニー
戦略企画部新事業推進グループ
シニアマネージャー
川口 泰秀



【登壇者】

株式会社CULTA
経営企画室 室長
森 成徳

「高速育種開発技術」を強みに、高温環境に強いイチゴをはじめ、気候変動下でも安定して育つ食味に優れた新品種を開発。国内外での普及・販売を進める。従来10年を要するイチゴの品種改良で、3年で4品種の開発・販売を実現。



【登壇者】

株式会社SKY SHIFT
代表取締役 大久保 謙

『ドローンで未来を創る』を理念に、農業現場の負担を空から軽減。特にハウス栽培の遮光・遮熱剤散布のパイオニアとして、危険な高所作業をドローンで行う。散布も短時間・均一な散布で効率化し、人手不足や暑さ対策に貢献。安全・高品質なドローンソリューションで、農業を支える。



はかる ささえる つくりだす

【登壇者】

株式会社ハカルプラス
課長代理 福田 登

「硝酸態窒素」の非破壊計測を通じ、植物の状態に基づいた精密農業の実現を目指している。葉をはさむだけで今の栄養状態をリアルタイムに把握できる「Folina(フォリナ)」を提供し、施肥管理における的確な意思決定を支援。各地の研究機関と連携しながら、栽培の再現性を高める新たな診断基準の確立を目指す。

TOYOHASHI AGRI MEETUP

未来の農をつくる
とは？

豊橋市では、当地域の農業課題の解決に資する製品・サービスの開発に向けて、地域の農業関係者とアグリテック企業の共創による実証開発プロジェクト

「TOYOHASHI AGRI MEETUP」を進めています。

本事業では、地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、全国の技術や解決策を持つ農業系スタートアップ企業等と地域農業関係者をマッチングし、地域の農業課題の解決に取り組みます。

豊橋市の
農業関係者



全国の
アグリテック企業

マッチングプログラム

スタートアップとの共創ノウハウについて学べる機会の提供
アグリテック企業との交流機会の提供
スタートアップとの実証実験プロジェクトの組成支援

アグリテックコンテスト

全国のアグリテック企業から提案を募集
審査を通じて、入賞企業を決定
賞金総額1,000万円

域内の農業課題解決に資する製品・サービス開発に向けた

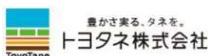
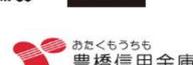
実証実験

スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R7 1月	2月	3月
マッチングプログラム (地域農業関係者向け)				交流会#1				今回のイベント TOYOHASHI AGRI MEETUP		交流会#2
アグリテックコンテスト (全国のアグリテック企業向け)				エントリー	審査			ファイナルデモデイ		

サポート団体

愛知豊橋次世代施設園芸
推進コンソーシアム



【主催】



【運営】



主催 / 豊橋市地域イノベーション推進室 TEL:0532-51-2440
問合せ先

事務局：デロイトトーマツベンチャーサポート株式会社

担当：金子・山口・三重野

メール：toyohashi-agri@tohmatu.co.jp